

ねん ど こう き
2025年度 後期

に ほん ご
日 本 語 プ ロ グ ラ ム

り しゅう あん ない
履 修 案 内

とっ とり だい がく
鳥 取 大 学

こく さい こう りゅう
国 際 交 流 セ ン タ ー

とっとりだいがくこくさいこうりゅう
鳥取大学国際交流センター にほんご
日本語プログラム りしゅうあんない
履修案内

もくじ
目次

2025 ^{ねんど} 年度後期 ^{こうき} カレンダー	2
---	---

こくさいこうりゅう 国際交流センター にほんご 日本語プログラム がいよう 概要	3
---	---

コース ^{べつりしゅうあんない} 別履修案内	5
---------------------------------	---

[I] にほんごしゅうちゅうけんしゅう 日本語集中研修 コース	5
------------------------------------	---

[Z] ぜんがくきょうつうかもく 全学共通科目 「日本語・日本事情」	7
---------------------------------------	---

[P] もくてきべつにほんご 目的別日本語 コース	9
------------------------------	---

[N] そうごうにほんご 総合日本語 コース (“ここにこ” コース)	11
---	----

きょうつうきょういくとうはいちず 共通教育棟配置図	15
------------------------------	----

2025年度 後期 カレンダー

10月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

12月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

3月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

10月15日(水)

11月6日(木)

11月15日(土)・12月1日(月)

11月28日(金)

12月27日(土)～1月4日(日)

1月13日(火)

1月14日(水)

1月16日(金)

1月24日(土)・31日(土)・2月5日(木)・8日(日) 第4クォーター予備日

2月9日(月)～3月31日(火)

月曜日の授業

月曜日の授業

第3クォーター予備日

月曜日の授業

冬季休業日(冬休み)

月曜日の授業

金曜日の授業

休講(共通テスト準備)

第4クォーター予備日

春季休業日(春休み)

国際交流センター 日本語プログラム 概要

1. コース・科目の種類

鳥取大学国際交流センターでは、留学生のためのさまざまな日本語コースや開講科目を用意しています。それぞれの内容は、5ページからの「コース別履修案内」を見てください。

[I] 日本語集中研修コース	⇒	5ページ
[Z] 全学共通科目「日本語・日本事情」	⇒	7ページ
[P] 目的別日本語コース	⇒	9ページ
[N] 総合日本語コース（“にこにこ”コース）	⇒	11ページ

2. 受講できるコース・科目

まず、自分の身分を確認してください。上に挙げたコース・科目の中で、以下のものを受講することができます。

身分	必修	単位認定	出席可能
① 大使館推薦の国費研究留学生	[I]		
② 教員研修留学生	[I]		
③ 学部生		[Z]	[P]
④ 大学院生			[P], [N]
⑤ 特別聴講学生（短期交換留学生）		[Z]	[P], [N]
⑥ 日本語・日本文化研修生		[Z]	[P], [N]
⑦ 研究生			[P], [N]
⑧ (⑤, ⑥以外の) 科目等履修生, 聴講生		[Z]	[P], [N]

※ただし、日本語のレベルや他の条件によって、他のコースや科目を受けられることが

あります。

※[Z]全学共通科目「日本語・日本事情」及び、[P]目的別日本語コースは、日本語で研究

やレポート・論文作成を行う留学生を対象とします。

3. 授業

(1) 学期

1年を2学期に分けます。前期は、4月1日から9月30日までで、後期は、10月1日から翌年3月31日までです。

(2) 授業時間

授業時間は、次のとおりです。

時限	授業時間
1時限	午前 8:45 — 10:15
2時限	午前 10:30 — 12:00
3時限	午後 1:00 — 2:30
4時限	午後 2:45 — 4:15
5時限	午後 4:30 — 6:00

(3) 休講

- ・鳥取市北部（医学部学生については米子市）に午前7時時点で気象警報が発令されており、かつ公共交通機関が運休している場合は、午前中（1時限と2時限）の授業を休講にして、予備日に補講を実施します。
- ・鳥取市北部（医学部学生については米子市）に午前11時時点で気象警報が発令されており、かつ公共交通機関が運休している場合は、午後（3時限と4時限、5時限）の授業を休講にして、予備日に補講を実施します。
- ・それ以外の休講は、その都度お知らせします。

(4) 掲示

授業に関するその他の連絡は、国際交流センター室（共通教育棟1階）の掲示板と、国際交流センターのWebページ(<https://www.ciatu.tottori-u.ac.jp/ja>)でお知らせしますので、毎日見るようにしてください。

コース 別 履修 案内

Ⅰ 日本語 集中 研修 コース

(1) 対象 ・ 目的

大使館 推薦 の 国費 留学生 (研究 留学生, 教員 研修 留学生) 等 を 対象 に, 大学院 等 への 進学 や 教員 研修 の 前 の 半年間, 生活 や 修学 の ために 必要 な 日本語 教育 を 集中的 に 行い, 基本的 な 自己 表現 や コミュニケーション が 行える よう に します。

(2) 教員

基礎 日本語 : 御館 久里 恵, 大島 いずみ

漢字 と 文章 : 片桐 準二

日本語 総合 演習 : 片桐 準二

日本 事情 : チャン チェオンジェン, 蕪木 絵実

(3) 時間割

	月	火	水	木	金
1 8:45-10:15	基礎 日本語 B3 コラボ	基礎 日本語 B3 コラボ		基礎 日本語 B3 コラボ	基礎 日本語 B3 コラボ
2 10:30-12:00	基礎 日本語 B3 コラボ	基礎 日本語 B3 コラボ	日本語 総合 演習 B3 コラボ	基礎 日本語 B3 コラボ	基礎 日本語 B3 コラボ
3 13:00-14:30		漢字 と 文章 B3 コラボ	漢字 と 文章 B3 コラボ	日本 事情 B3 コラボ	
4					
5					

(4) 授業 内容 ・ 教材

< 基礎 日本語 >

オリジナルテキスト『にほんご にこにこ』や 教師 の 作成 する 教材 を 使って, 身近 な トピック を もとに, 必要 な 表現 を 身につけ ながら, 日本語 で の 基本的 な コミュニケーション が できる よう に します。

< 漢字 と 文章 >

テキスト『みんなの 日本語 初級 I 漢字 (英語版)』(スリーエーネットワーク 発行) に

沿^そって漢字^{かんじ}の基礎^{きそ}を学^{まな}んだり、生活^{せいかつ}や専門^{せんもん}の学^{がく}習^{しゅう}で目^めにする漢字^{かんじ}をとりあげたりすることにより、理解^{りかい}できる漢字^{かんじ}の数^{かず}を増^ふやし、少^{すこ}しずつ長^{なが}めの文章^{ぶんしょう}の読^よみ書^かきができるようにします。

<日本語総合演習>

既習^{きしゅう}事項^{じこう}を整^{せい}理^りして運^{うん}用^{よう}したり、各^{かく}学^{がく}習^{しゅう}者^{しゃ}の課^か題^{だい}を解^{かい}決^{けつ}したりします。

<日本事情>

留^{りゅう}学^{がく}生^{せい}が日^に本^{ほん}で生^{せい}活^{かつ}をする上^うで必^{ひつ}要^{よう}な日^に本^{ほん}のさ^さまざ^ざまな事^じ情^{じょう}をとりあげ、知^ち識^{しき}を深^{ふか}め、考^{こう}察^{さつ}を交^かわします。コ^こンピ^ぴュータ^たの基^き本^{ぽん}的^{てき}操^{そう}作^{さく}や日^に本^{ほん}語^ご入^{にゅう}力^{りよく}も学^{まな}びます。

(5)試験・評価

ミ^{ちゅう}ニ^{かん}クイズや中^{ちゅう}間^{かん}テス^との成^{せい}績^{せき}と、修^{しゅう}了^{りょう}発^{はつ}表^{びょう}、出^{しゅつ}席^{せき}率^{りつ}、授^{じゅ}業^{ぎょう}内^{ない}での活^{かつ}動^{どう}などから、総^{そう}合^{ごう}的^{てき}に評^{ひょう}価^かをします。

(6)主な予定

10月 ^{がつ} 上 ^{じょう} 旬 ^{じゆん}	開 ^{かい} 講 ^{こう} 式 ^{しき} ・コ ^う ース ^{しき} ガイ ^{しき} ダ ^{しき} ンス
10月 ^{がつ} 8日 ^か (水 ^{すい})	授 ^{じゅ} 業 ^{ぎょう} 開 ^{かい} 始 ^し
10月 ^{がつ} 15日 ^{にち} (水 ^{すい})	月 ^{げつ} 曜 ^{よう} 日 ^び の授 ^{じゅ} 業 ^{ぎょう}
11月 ^{がつ} 6日 ^か (木 ^{もく})	月 ^{げつ} 曜 ^{よう} 日 ^び の授 ^{じゅ} 業 ^{ぎょう}
11月 ^{がつ} 15日 ^{にち} (土 ^ど)・12月 ^{がつ} 1日 ^{げつ} (月 ^{げつ})	第 ^{だい} 3クォ ^う ー ^た ー ^予 備 ^び 日 ^び
11月 ^{がつ} 28日 ^{にち} (金 ^{きん})	月 ^{げつ} 曜 ^{よう} 日 ^び の授 ^{じゅ} 業 ^{ぎょう}
12月 ^{がつ} 27日 ^{にち} (土 ^ど)～1月 ^{がつ} 4日 ^か (日 ^{にち})	冬 ^{とう} 季 ^き 休 ^{きゅう} 業 ^{ぎょう} 日 ^び (冬 ^{ふゆ} 休 ^{やす} み)
1月 ^{がつ} 13日 ^{にち} (火 ^か)	月 ^{げつ} 曜 ^{よう} 日 ^び の授 ^{じゅ} 業 ^{ぎょう}
1月 ^{がつ} 14日 ^か (水 ^{すい})	金 ^{きん} 曜 ^{よう} 日 ^び の授 ^{じゅ} 業 ^{ぎょう}
1月 ^{がつ} 16日 ^{にち} (金 ^{きん})	休 ^{きゅう} 講 ^{こう} (共 ^{きょう} 通 ^{つう} テス ^と 準 ^{じゅん} 備 ^び)
1月 ^{がつ} 24日 ^か (土 ^ど)・31日 ^{にち} (土 ^ど)	第 ^{だい} 4クォ ^う ー ^た ー ^予 备 ^び 日 ^び
2月 ^{がつ} 4日 ^か (水 ^{すい})	修 ^{しゅう} 了 ^{りょう} 発 ^{はつ} 表 ^{びょう}
3月 ^{がつ} 中 ^{ちゅう} ～下 ^げ 旬 ^{じゆん}	閉 ^{へい} 講 ^{こう} 式 ^{しき}

※そ^たの他^たの行^{ぎょう}事^じ等^{など}につ^ずいては、随^{ずい}時^じお知^しらせします。

[Z] 全学共通科目「日本語・日本事情」

(1) 対象・目的

学部正規生、日本語・日本文化研修生等を対象として開設される科目です。これらはすべて、学部の単位として取得可能です。日本語科目では、各学部での学習が円滑に行えるよう、アカデミックなスキルの向上を図ります。日本事情科目では、幅広い観点からの講義や、自分たちで設定したテーマについて調査を行うことによって、日本の事情を深く理解することができます。

(2) 教員

日本語の表現技法Ⅱ、学部留学生のための日本語Ⅱ：片桐準二
 日本語実践Ⅱ：御館久里恵
 日本文化事情Ⅱ：チャン チェオンジェン
 日本社会事情Ⅱ：蕪木絵実

(3) 時間割・教室

	月	火	水	木	金
1					
2					
3 13:00-14:30	日本社会事情Ⅱ C41			学部留学生のための日本語Ⅱ B32	
4 14:45-16:15	日本語実践Ⅱ C41		日本語の表現技法Ⅱ C41		
5 16:30-18:00			日本文化事情Ⅱ C41		

(4) 授業内容・教材

『全学共通科目履修案内』や、鳥取大学学務支援システムのWeb版シラバスを参照してください。

<https://www.tottori-u.ac.jp/campuslife/class/syllabus/>

(5)登録

学部留学生は、自分の所属学部の卒業要件を満たすように履修計画を立て、各学部で履修手続きを行ってください。

単位数は、「日本語」科目が1科目1単位、「日本事情」科目が1科目2単位です。

学部留学生は、「日本事情」科目で履修した単位のうち、8単位までを教養科目に、「日本語」科目で履修した単位のうち、6単位までを外国語科目に振り替えることができますが、合わせて12単位を超えることはできません。（『全学共通科目履修案内』を参照してください。）

日本語・日本文化研修生や特別聴講学生も、所属学部で手続きをしてください。

なお、「学部留学生のための日本語Ⅱ」は、正規学部留学生のみを対象に開講します。

(6)試験・評価

シラバスを参照してください。

(7)主な予定

日程は、全学共通科目の学年暦にそっています。

10月1日(水)	授業開始
10月15日(水)	月曜日の授業
11月6日(木)	月曜日の授業
11月15日(土)・12月1日(月)	第3クォーター予備日
11月28日(金)	月曜日の授業
12月27日(土)～1月4日(日)	冬季休業日(冬休み)
1月13日(火)	月曜日の授業
1月14日(水)	金曜日の授業
1月16日(金)	休講(共通テスト準備)
1月24日(土)・31日(土)	第4クォーター予備日
1月29日(木)～2月4日(水)	定期試験
2月5日(木)・8日(日)	第4クォーター予備日

[P] 目的別日本語コース

(1) 対象・目的・授業内容

「N3日本語」では、日本語能力試験N3受験希望者を対象に、文法・語彙・文字・読解・聴解の力を総合的に伸ばします。

「ケースで学ぶ異文化コミュニケーション」では、異文化接触の事例を題材としたケース型教材を用いて、異文化理解と日本語コミュニケーション力の向上を目指します。

「レポート演習」では、日本語でレポート作成を行う必要のある留学生を対象に、日本語によるレポートや論文の作成方法を学びます。

(2) 教員

N3日本語，ケースで学ぶ異文化コミュニケーション，レポート演習：大島 いずみ

(3) 時間割・教室

	月	火	水	木	金
1 8:45-10:15				N3日本語 B32	
2 10:30-12:00			ケースで学ぶ異文化コミュニケーション A33	レポート 演習 B32	
3					
4					
5					

(4) 教材

教員が教材を作成し、配布します。

(5) 登録

指導教員の了解を得た上で、オンラインフォームに入力してください。

<https://www.ciatu.tottori-u.ac.jp/online-application/jp-prog>

※認証コード：nihongo

(6)試験・評価

「ケースで学ぶ異文化コミュニケーション」,「レポート演習」は,発表とレポートにより評価します。「N3日本語」は試験で評価をします。成績と出席率が共に60%以上の人には,修了証を発行します。

(7)主な予定

10月3日(金)

受講登録しめきり

10月8日(水)

授業開始

10月15日(水)

月曜日の授業

11月6日(木)

月曜日の授業

11月15日(土)・12月1日(月)

第3クォーター予備日

11月28日(金)

月曜日の授業

12月27日(土)~1月4日(日)

冬季休業日(冬休み)

1月13日(火)

月曜日の授業

1月14日(水)

金曜日の授業

1月16日(金)

休講(共通テスト準備)

1月24日(土)・31日(土)

第4クォーター予備日

2月4日(水)

授業終了

[N] 総合日本語コース (“にこにこ” コース)

(1) 対象・目的

大学院生や研究生等を対象に、生活や自己表現に必要な日本語や、研究活動に必要な基本的な日本語を、それぞれのレベルに合わせてレベルアップできるようにします。

鳥取 地区	米子 地区	
日本語 A	初級 1	初めて日本語を学ぶ人
日本語 B	初級 2	日本語で簡単なやりとりができる人 (日本語を 50-100時間程度学んだ人)
日本語 C	初中級	日常生活での基本的なコミュニケーションが 日本語でおこなえる人 (日本語を 200~300時間 程度学んだ人)
日本語 D		日本語での意志の疎通がおおよそできる人 (日本語を 300時間以上学んだ人)
漢字 ワークショップ		漢字を勉強したいすべての人

(2) 教員

鳥取 地区

日本語 A: 大島 いずみ

日本語 B: 牧野 紀代子, 村田 佳寿子

日本語 C: 村田 佳寿子, 川口 斐斐

日本語 D: 村田 佳寿子, 伊藤 邦子

漢字 ワークショップ: 御館 久里恵

米子 地区

初級 1・初級 2・初中級: 土江 加奈子

(3) 時間割・教室

鳥取 地区

	月	火	水	木	金
1 8:45-10:15		日本語 B B2 コラボ	日本語 B B2 コラボ		日本語 B B2 コラボ
	日本語 D B32	日本語 D B32	日本語 D B32		
2					
3					
4 14:45-16:15		漢字 ワーク ショップ 語学 シャワー 室			
5 16:30-18:00	日本語 A B21	日本語 A B21	日本語 A B21	日本語 A B21	
	日本語 C B2 コラボ		日本語 C B2 コラボ	日本語 C B2 コラボ	

米子 地区

	水
1	
2 10:30-12:00	初級 2 チュートリアル 室
3 13:00-14:30	初中級 チュートリアル 室
4 14:45-16:15	初級 1 チュートリアル 室
5	

(4) 授業 内容・教材

鳥取 地区

< 日本語 A >

オリジナルテキスト『にほんごにこにこ』のトピックをもとに、必要な表現を身につけ

ながら、日本語での基本的なコミュニケーション能力を養います。

<日本語 B>

テキスト『できる日本語 初級』(アルク 発行)の後半をもとに、基本的な文型や表現を学び、より豊かなコミュニケーションができるようにします。また、『たのしい読みの 55』(アルク 発行)の前半を使い、短めの文章の読み書きにもとりくみます。

<日本語 C>

テキスト『できる日本語 初中級』(アルク 発行)にそって、これまでに身につけた表現と結びつけながら新たな表現を学び、よりの確に状況や心情を理解したり伝えたりできるようにします。また、『たのしい読みの 55』(アルク 発行)の後半を使い、まとまった長さの文章を読んだり書いたりできるようにします。

<日本語 D>

テキスト『できる日本語 中級』(アルク 発行)、『まるごと日本のことばと文化 中級 1』(三修社 発行)を使用し、各課のテーマに基づいて、日本語で行動目標を達成するための思考力と伝達能力の向上をはかります。

<漢字ワークショップ>

自分に合ったテキストを選び、パートナーの日本人学生といっしょに自分のペースで漢字を学習します。(自分の漢字テキストを持っている人は、持ってきてください。)

米子地区

<初級 1>

テキスト『いろどり生活の日本語 入門』(国際交流基金)を使用し、必要な表現を身につけながら、日本語での基本的なコミュニケーション能力を養います。

<初級 2>

テキスト『いろどり生活の日本語 初級 1』(国際交流基金)を使用し、必要な表現を身につけながら、日本語での基本的なコミュニケーション能力を養います。

<初中級>

テキスト『いろどり生活の日本語 初級 2』(国際交流基金)を使用し、研究室で必要となる会話を中心に、日本語を通して円滑な人間関係が形成できるよう、学習します。

(5)登録

指導教員の了解を得た上で、オンラインフォームに 入力 してください。

<https://www.ciatu.tottori-u.ac.jp/online-application/jp-prog>

※認証コード：nihongo

(6)試験・評価

各クラスとも、試験と出席率で評価をします。試験の成績と出席率が共に60%以上の人には、修了証を発行します。

(7)主な予定

9月30日(火)	コース説明会(鳥取キャンパス)
10月3日(金)	受講登録しめきり
10月8日(水)	授業開始
10月15日(水)	月曜日の授業
11月6日(木)	月曜日の授業
11月15日(土)・12月1日(月)	第3クォーター予備日
11月28日(金)	月曜日の授業
12月27日(土)～1月4日(日)	冬季休業日(冬休み)
1月13日(火)	月曜日の授業
1月14日(水)	金曜日の授業
1月16日(金)	休講(共通テスト準備)
1月22日(木)～28日(水)	定期試験
1月24日(土)・31日(土)	第4クォーター予備日
3月4日, 11日, 18日(水)	春期授業(米子キャンパス)

(8)その他

・「日本語B」「日本語C」「日本語D」「漢字ワークショップ」は、テキストを貸し出します。国際交流センターの教材ですから、直接書き込まないようにしてください。購入を希望する人は申し出てください。

・クラス移動は、コースが始まってから4週間以内で、担当講師が適当と認めた

ばあい かのう
場合のみ可能とします。

・らいにち おく ばあい にほんご きしゅうしゃ であれば う け つけ ますが、しよしんしゃ ばあい は 次
がっき からの さんか となります。

きょうつうきょういくとう 共 通 教 育 棟
 は い ち ず 配 置 図
 か い 【2階】

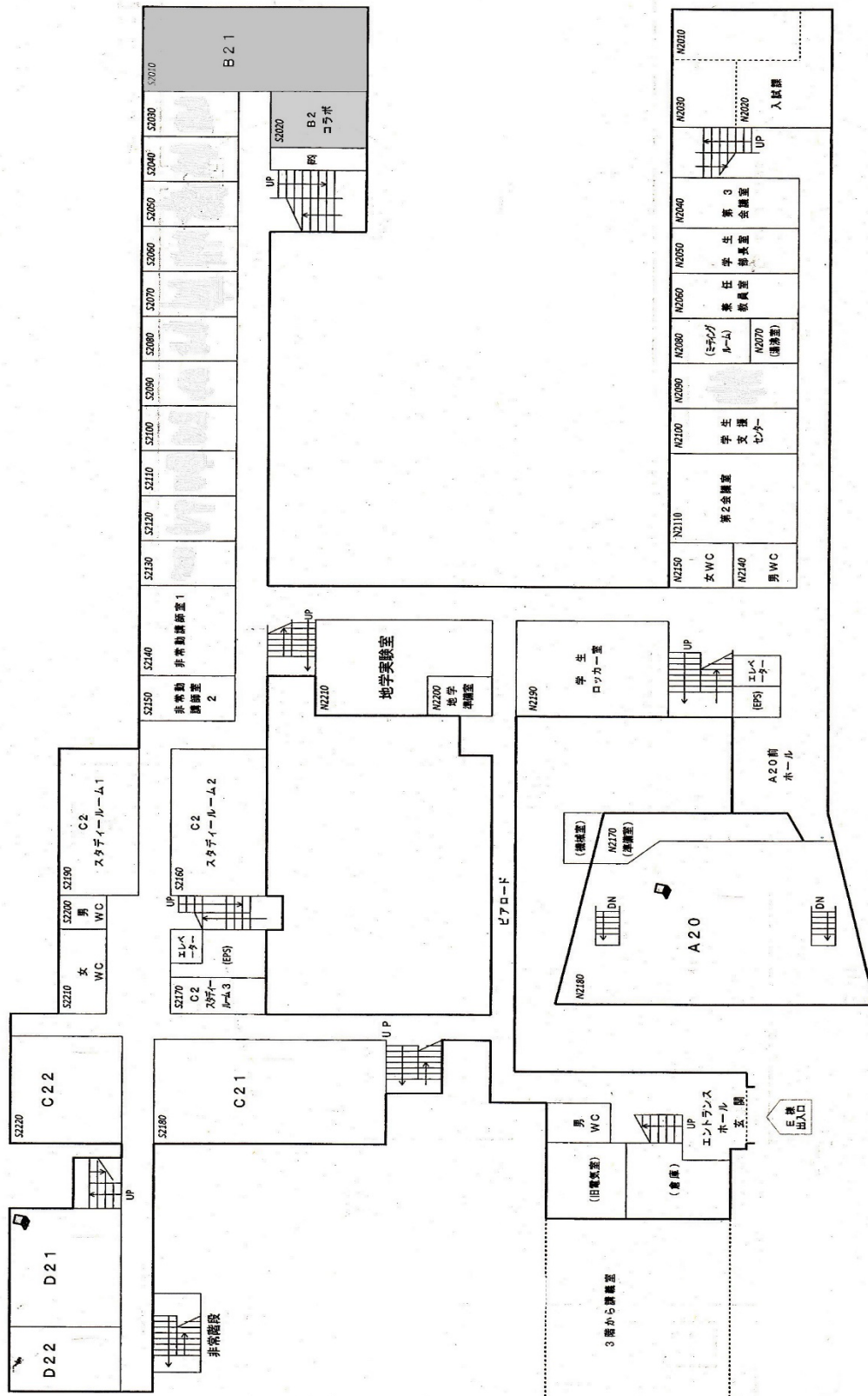
B 棟

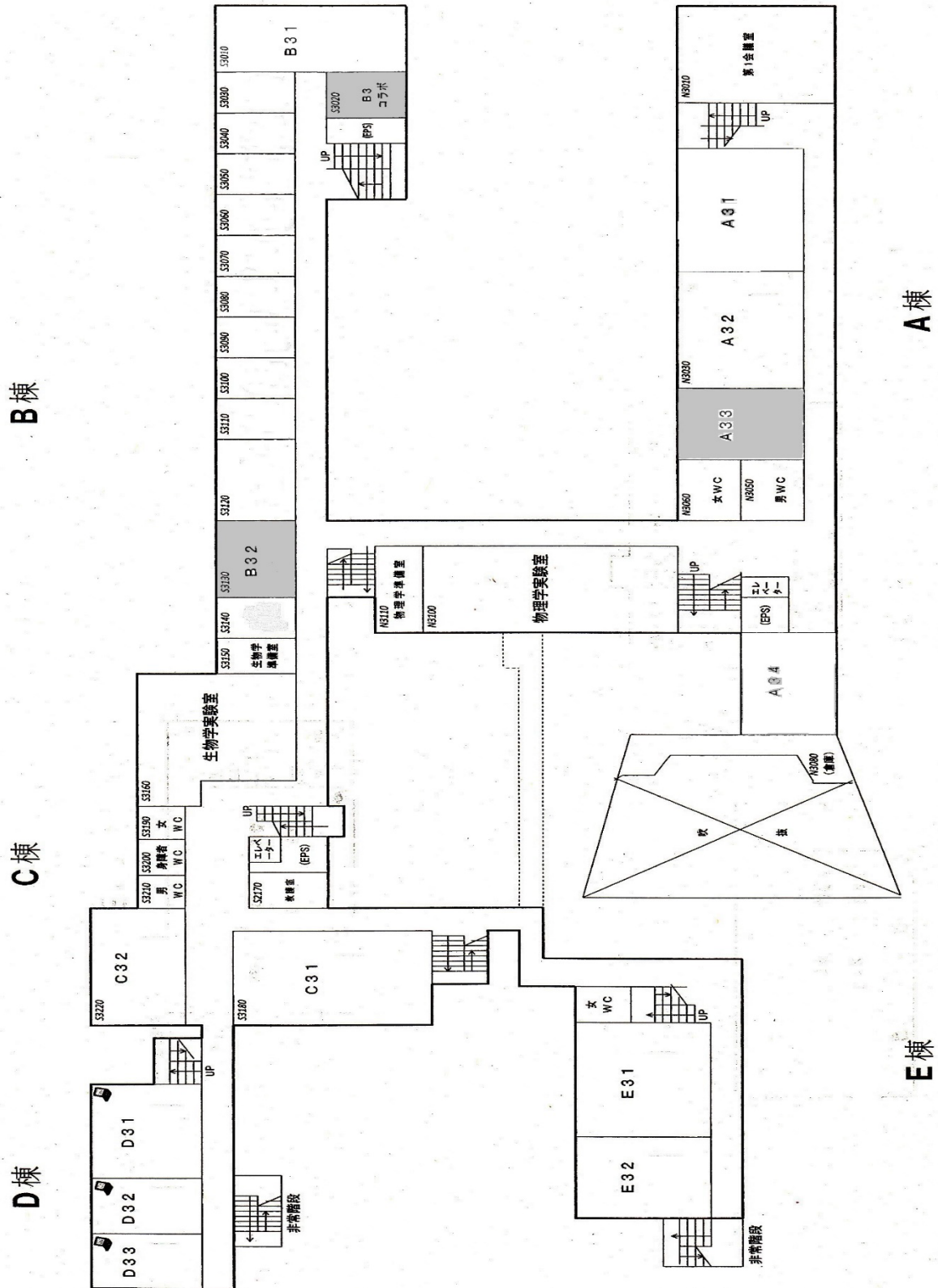
C 棟

D 棟

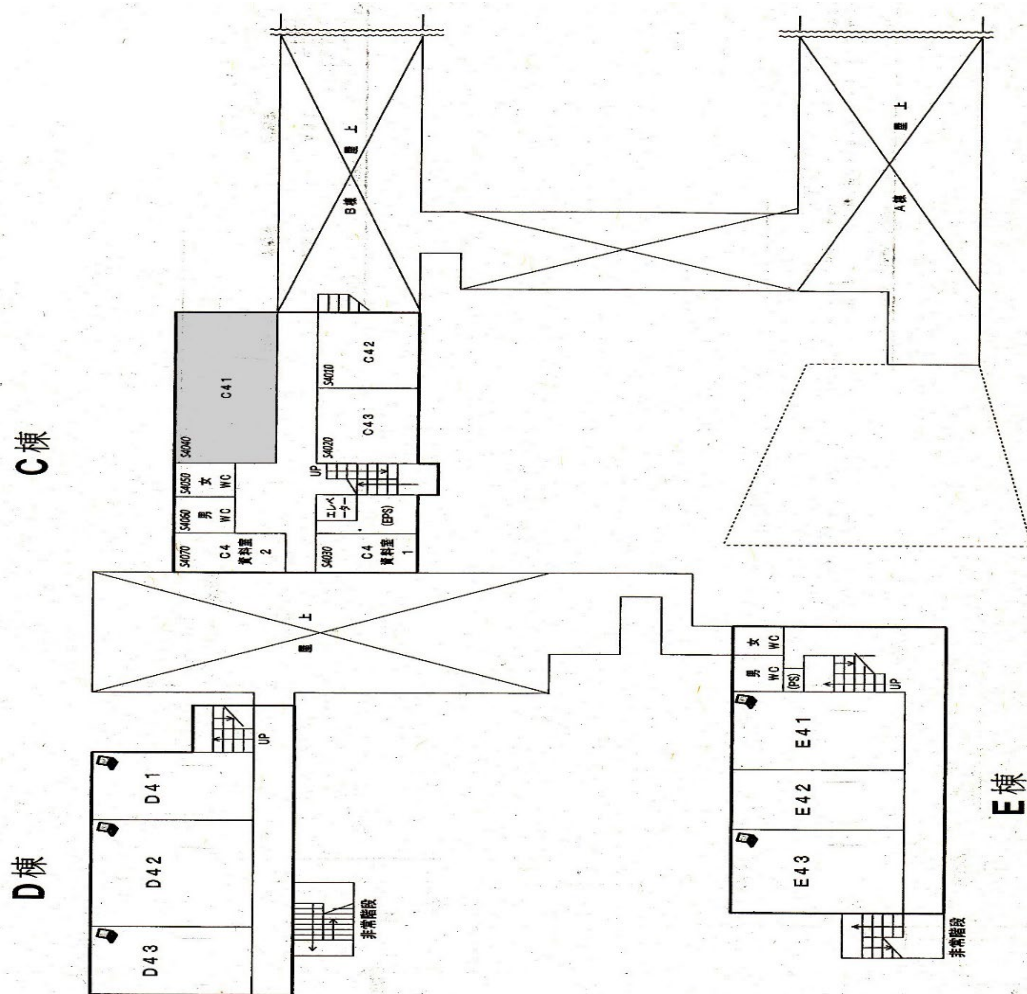
A 棟

E 棟





きょうつうきょういくとう 共 通 教 育 棟
 はいちず 配置図
 かい 【4階】



に ほ ん ご じゅこうとどけ
日本語 プログラム 受講届

<https://www.ciatu.tottori-u.ac.jp/online-application/jp-prog>



※ 認証^{にんしょう}コード ⇒ nihongo

し き が っ か きん
締め切り : 10月3日 (金)